

公表

事業所における自己評価結果（児童発達支援用）

事業所名	こどもサポート広場ころる		公表日			令和7年1月15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	・基準人員以上に配置している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	43%	57%		・未就学児や肢体不自由児にとってトイレが使いづらい（狭い、高い、トイレに不向き）。 ・マットがあるが、滑りやすい。 ・基本的に場所と活動を分けることはできているが、児童によってはわかりづらいと感じることがある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	86%	14%		・物理的な要因（個室の面積・パーテーションで仕切る）が必要。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	86%	14%	・個室での活動をメインとしている。	・未就学児が使える個室が1つ（2番の部屋）しかない。机や椅子の高さが合わない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・業務改善委員会で実施している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・毎年12月頃に実施し報告している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・終礼時に気になったことは共有するようにしている。 ・業務改善委員会を開催し職員の業務負担軽減を図っている。 ・支援に入る前に担当者間で情報の共有を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		・現在、客観的な評価を受けられていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・2か月に1回以上社内研修を開催している。 ・SOP（標準作業手順書）を作成して支援の均一化を図っている。 ・必要に応じて外部研修を管理者中心に受講している。	・児発向けの研修があればと思う。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・支援プログラムは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	・6か月に1度モニタリングの実施を行なっている。それを踏まえて計画を立てている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・担当者会議に参加して様子を共有した上で計画を立てている。 ・担当職員と児童発達支援管理責任者が個別支援計画会議を実施し作成している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・作成されたものはいつでも閲覧できるようになっており計画をもとに支援内容を立案している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	86%	0% (無答14%)	・事業所で実施しているフォーマルのアセスメントは少ないが、他機関で実施されたものを持参いただき活動に反映している。	・フォーマルアセスメントやスタンダードな関わり方を学習する機会がほしい。 (JASPERに興味ある)
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・全ての視点を踏まえて目標を作成している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・支援者間で相談しながら取り組んでいる。	

児 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	86%	14%	・個々の特性、精神状態に応じてプログラムを変更している。	・大きな変化が見られなかったり、興味の幅等を加味して固定しがちではある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	71%	29%	・原則個別活動で実施している。	・現状個別支援のみを行っている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%	・前回の様子を聞いた上で、支援内容を考えている。 ・個別療育が主のため、全ての支援内容の共有はしていないが、特別な活動（外出・料理等）は共有し必要に応じて複数スタッフで役割分担をしている。	・業務負担からできないこともある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	・終礼のタイミングや支援終了のタイミングで支援者間でその日の様子を共有している。	・業務負担からできないこともある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・記録に漏れがないように徹底している。 ・計画まで記載して次の支援につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・半年ごとにモニタリングを行っている。半年間の様子を踏まえて計画の見直しを行っている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	・担当支援者と管理者若しくは児童発達支援管理責任者が参加するようにしている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	86%	14%	・担当者会議、学校連携等希望があった場合には常に参加できるようにしている。	・体制はあると思うが経験は少ない。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	43%	57%	・希望に応じて情報共有を行っている。	・園との直接連携は図れていない。保護者の方の希望により園との連携を進めていたが途中で難しくなった。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14%	57% (無答29%)		・今年度から始まったため対象児童がいなかったが今後ご希望に応じて情報を提供していきたい。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	14%	71% (無答14%)	・研修案内を共有し必要に応じて研修を受講することができる。	・放デイ以上にほしいと感じる。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		・全ての児童が地域の園に通っているため実施していない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・振り返りの時など最近の様子などを聞き、保護者の方の困り感を確認している。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	29%	71%	・研修情報を待合で掲示して共有している。	・今後実施したいと思うが、実現ができていない。
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時に料金のシステム等については説明している。不明点についてもその場で確認をする用意している。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・質問に答えられるお子様には意思決定支援を実施している。 ・ご家族の意向に沿って計画を作成、支援を実施している。		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	・目標、支援内容を説明し、質問等があればその都度お答えし署名をいただいている。		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・必要に応じて相談援助を行っている。	・もっと情報共有の場を提供できるように業務をこなしていきたい。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%		・機会をまだ設けられていないためご要望に応じて開催したい。 ・現状業務負担などから運営が難しいと感じる。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・適宜、相談援助を実施している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・研修や訓練等を行った際にはこころの通信として事業所内掲示及びHPで公開している。 ・毎月活動の様子を新聞として事業所内掲示及びHPで公開している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・鍵のある部屋、棚で原則保管している。 ・担当者会議などで個別ファイルの持ち出しをする必要がある際には許可書を管理者に提出し許可を得て持ち出している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・基本情報シートにお子様のみではなく保護者の方の意志疎通のための配慮の確認を行っている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		・現状実施する余裕がないように感じる。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・定期的（感染症対策研修・訓練2回、防災訓練4回、不審者対応訓練1回等）に職員向けの研修や訓練を行っている。 ・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・定期的（1年に2回）に職員向けの研修や訓練を行っている。 ・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	86%	14%	・初回利用面談時に基本情報シートの記入や保護者の方から聞き取りで確認をしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	86%	14%	・医師の指示書はもらっていないが保護者の方に年1度基本情報シートの更新をしてもらい確認している。 ・調理活動を行う際に同意書をいただくようにしている（11月頃から）。	・医師の指示書は把握していない。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・各職員に役割が振り分けられておりその通りに動けるように研修や訓練が行われている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・終礼時に確認している。あった場合には対応策まで話し合っている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・職員向け研修を定期的（年1回）に行っている。 ・4か月に1度虐待防止対策委員会を開催し虐待対策を検討している。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	71%	14% (無答14%)	・やむを得ず身体拘束を行う事案があるかを話し合っているが該当するお子様がいない。基本的に身体拘束をしないように対応を検討している。	・該当する児童が現状いない。	